

装飾のハリボテに 廃棄予定材を活用

スペース、円頓寺
七夕まつりに協賛

商業施設などの空間設計を手掛けるスペース（東京都中央区、佐々木靖浩社長）は、7月31日から8月4日

まで名古屋市西区で開かれた「第67回円頓寺七夕まつり」（主催・円頓寺商店街振興組合、円頓寺本町商店街振興組合ら）に協賛企業



展示したカササギのハリボテ

として参加した。装飾として、カササギをモチーフにしたハリボテの展示も行った。

同社がサステナビリティー基本方針で掲げる地域コミュニティへの貢献の一環として参加した。

カササギのハリボテのテーマは「つながる」。地域や未来とのつながりを意識し、ハリボテの一部には、廃棄予定の壁紙サンプル材を活用した。製作は同社の

名古屋本部や犬山工場に勤務する若手社員が担当。デザインの工夫や効率的な作業工程など、実務につながる経験とした。七夕まつりで、同社の展示は一般部門1位に輝いた。

